

BobcatT300 東京電力福島第一原子力発電所瓦礫処理機納入に付きまして

この度の東北地方太平洋地震により被災されました皆様には、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、既に海外メディア及び国内の各メディアでの報道はされておりますが、この度の東北地方太平洋沖地震に起因する福島第一原子力発電所の事故をうけ、弊社 Bobcat 及びアメリカの「QinetiQ North America 社」との共同無償支援といたしまして、放射線量の計測及び線量の高い瓦礫撤去処理にあたる無線装置(R/C)付きトラックローダーT300 を寄贈致しました事をご報告申し上げます。

この度寄贈致しました 2 台の無線装置付きトラックローダー T300 の仕様は、従来一般のお客様向けに販売させていただいている弊社オプションの無線装置(R/C)とは違い、「QinetiQ North America 社」の開発した軍事向け無線装置、赤外線カメラ 7 台の他、線量計測用の機器を装着した無線装置を搭載し、約 3Km 離れたところからの遠隔操縦が可能な仕様となっております。また、この車両へは、瓦礫処理に使用する為のアタッチメントとして「インダストリアルグラブプル」が装着されております。

東北被災地及び福島第一原子力発電所で、今なおご尽力されている皆様には、困難な状況での復旧活動に対し、深く敬意と感謝を申し上げます。

